

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 9031 URL http://www.nishitetsu.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 倉富 純男
 問合せ先責任者 (役職名) 総務広報部広報課長 (氏名) 三島 二郎 (TEL) 092-734-1217
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	180,538	5.2	10,299	14.4	10,132	15.7	7,385	24.4
29年3月期第2四半期	171,630	△2.8	8,999	△16.0	8,760	△15.9	5,938	△9.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 9,687百万円(68.3%) 29年3月期第2四半期 5,754百万円(△9.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	93.66	93.30
29年3月期第2四半期	75.23	74.92

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	536,602	175,705	32.1
29年3月期	523,179	167,547	31.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 172,049百万円 29年3月期 164,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
30年3月期	—	3.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	17.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しています。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円50銭となり、1株当たり年間配当金は7円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	373,300	4.2	19,400	0.2	19,200	0.2	11,400	△6.4	144.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しています。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は28円92銭となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期2Q	79,360,186株	29年3月期	79,360,186株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	509,368株	29年3月期	513,407株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期2Q	78,848,079株	29年3月期2Q	78,943,046株

(注) 自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式 (30年3月期2Q : 125,080株、29年3月期 : 126,600株) を含めて記載しています。

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数 (自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数 (四半期累計)」を算定しています。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成29年6月29日開催の第177期定時株主総会に株式併合について付議し、承認可決されたことにより、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。併せて同日付けで単元株式数の変更 (1,000株から100株への変更) を行っています。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

- (1) 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 第2四半期末 3円50銭 (注1) 期末 3円50銭 (注2)
- (2) 平成30年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 28円92銭

(注1) 第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式併合を考慮しない場合の配当額です。

(注3) 平成30年3月期の年間配当金 (株式併合考慮前) は7円00銭となります。

(参考)

平成30年3月期の個別業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	152,200	8.9	12,700	1.3	9,000	△5.2	114.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。平成30年3月期の個別業績予想（通期）における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しています。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の個別業績予想（通期）における1株当たり当期純利益は22円83銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11
3. 参考	12
個別業績の概要	12
4. 補足情報	13
(1) セグメント別損益概況	13
(2) 数量等(連結)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間につきましては、物流業やレジャー・サービス業で増収となったほか、運輸業で昨年、平成28年熊本地震の影響による減収があったこともあり、営業収益は1,805億3千8百万円（前年同期比 5.2%増）となりました。

これに伴い、営業利益は102億9千9百万円（前年同期比 14.4%増）、経常利益は101億3千2百万円（前年同期比 15.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は73億8千5百万円（前年同期比 24.4%増）となりました。

各セグメントの実績は次のとおりです。

(運輸業)

バス事業で、昨年、平成28年熊本地震の影響による減収があったことや、訪日外国人の増加による高速バスなどの増収等により、運輸業の営業収益は442億4千4百万円（前年同期比 2.7%増）、営業利益はバス事業での減価償却費等の費用の増加等により31億7千3百万円（前年同期比 4.4%減）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 1.6%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.9%増（前年同期比）となりました。

(不動産業)

住宅事業では、戸建住宅の販売戸数の減少等により減収となりました。

不動産業の営業収益は、セグメント間取引の増加もあり262億9千8百万円（前年同期比 0.8%増）、営業利益は、賃貸事業での減価償却費等の費用の減少等により38億3千8百万円（前年同期比 1.3%増）となりました。

なお、分譲販売区画数は214区画（前年同期比 14区画減）となりました。

(流通業)

ストア事業で、前期に開店した「レガネットマルシェ岡垣」（平成28年8月開店）や「レガネットマルシェ三苦」（平成28年6月開店）等の新規店舗による増収等の一方、一部店舗の休業による減収等により、流通業の営業収益は403億9千8百万円（前年同期比 1.3%減）、営業利益は3億3千7百万円（前年同期比 8.0%減）となりました。

(物流業)

国際物流事業で、アジアを中心に取扱高が増加したこと等により、物流業の営業収益は429億6千8百万円（前年同期比 14.6%増）、営業利益は14億6千2百万円（前年同期比 74.9%増）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 7.3%増（前年同期比）、航空輸入で 2.6%増（前年同期比）、海運輸出で 9.6%増（前年同期比）、海運輸入で 8.3%増（前年同期比）となりました。

(レジャー・サービス業)

ホテル事業で、「ソラリア西鉄ホテル京都プレミア 三条鴨川」の開業（平成29年4月）に加え、娯楽事業での「マリンワールド海の中道」のリニューアルオープン（平成29年4月）による増収等により、レジャー・サービス業の営業収益は215億8千6百万円（前年同期比 9.8%増）、営業利益は13億1千7百万円（前年同期比 38.7%増）となりました。

(その他)

建設関連事業や車両整備関連事業での受注増等により、その他の営業収益は215億3千2百万円（前年同期比 11.3%増）、営業利益は3億2千2百万円（前年同期比 485.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

資産は、受取手形及び売掛金が減少した一方で、有形固定資産や投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ134億2千2百万円増加し、5,366億2百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が減少した一方で、社債の増加等により、前連結会計年度末に比べ52億6千4百万円増加し、3,608億9千6百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ81億5千7百万円増加し、1,757億5百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1億9千9百万円減少し318億3千8百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益104億6千8百万円、減価償却費98億円、たな卸資産の増加額(支出)44億4千4百万円、法人税等の支払額29億8千6百万円等により149億1千1百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ45億2千8百万円の収入増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出270億3千7百万円、投資有価証券の取得による支出41億8千6百万円、工事負担金等受入による収入37億1百万円等により267億3千2百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ101億2千万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純減による支出23億5千6百万円、社債の純増による収入160億円、配当金の支払額14億6百万円等により116億3千6百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ117億8百万円の収入増となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績および各事業セグメントの今後の見通しを踏まえ、平成29年5月9日公表の内容から変更しています。営業収益は3,733億円(前年同期比4.2%増)、営業利益は194億円(前年同期比0.2%増)、経常利益は192億円(前年同期比0.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は114億円(前年同期比6.4%減)とします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,852	32,559
受取手形及び売掛金	37,720	33,019
販売土地及び建物	35,676	37,918
商品及び製品	3,895	3,932
仕掛品	730	1,426
原材料及び貯蔵品	2,014	2,004
繰延税金資産	3,032	2,770
その他	7,227	7,368
貸倒引当金	△249	△143
流動資産合計	122,899	120,857
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	165,899	170,462
機械装置及び運搬具（純額）	20,944	21,190
土地	105,882	113,358
建設仮勘定	45,164	40,424
その他（純額）	8,010	8,661
有形固定資産合計	345,901	354,096
無形固定資産		
のれん	693	611
その他	3,707	3,431
無形固定資産合計	4,400	4,043
投資その他の資産		
投資有価証券	33,652	40,394
退職給付に係る資産	2,564	2,782
繰延税金資産	5,956	5,046
その他	8,282	9,844
貸倒引当金	△478	△463
投資その他の資産合計	49,978	57,605
固定資産合計	400,280	415,744
資産合計	523,179	536,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,686	35,685
短期借入金	36,940	38,015
1年内償還予定の社債	8,000	10,000
未払消費税等	1,502	1,440
未払法人税等	2,952	2,333
前受金	28,878	29,373
賞与引当金	5,694	5,718
その他の引当金	220	160
その他	20,512	20,966
流動負債合計	149,387	143,693
固定負債		
社債	60,000	74,000
長期借入金	92,480	89,095
繰延税金負債	1,541	1,630
その他の引当金	517	515
退職給付に係る負債	23,132	23,338
長期預り保証金	24,103	24,032
その他	4,468	4,590
固定負債合計	206,244	217,202
負債合計	355,632	360,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,667	12,663
利益剰余金	118,115	124,115
自己株式	△1,050	△1,043
株主資本合計	155,889	161,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,107	10,804
繰延ヘッジ損益	△6	△1
為替換算調整勘定	30	△88
退職給付に係る調整累計額	△989	△557
その他の包括利益累計額合計	8,142	10,157
新株予約権	497	488
非支配株主持分	3,018	3,168
純資産合計	167,547	175,705
負債純資産合計	523,179	536,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業収益	171,630	180,538
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	147,968	155,343
販売費及び一般管理費	14,663	14,896
営業費合計	162,631	170,239
営業利益	8,999	10,299
営業外収益		
受取利息	14	23
受取配当金	393	378
持分法による投資利益	75	332
雑収入	448	353
営業外収益合計	931	1,088
営業外費用		
支払利息	907	864
雑支出	262	390
営業外費用合計	1,170	1,254
経常利益	8,760	10,132
特別利益		
固定資産売却益	278	217
工事負担金等受入額	592	497
受取和解金	224	278
受託工事金受入額	111	—
その他	8	2
特別利益合計	1,216	995
特別損失		
固定資産圧縮損	672	477
減損損失	62	40
その他	53	141
特別損失合計	788	659
税金等調整前四半期純利益	9,188	10,468
法人税、住民税及び事業税	2,745	2,471
法人税等調整額	255	343
法人税等合計	3,001	2,814
四半期純利益	6,187	7,654
非支配株主に帰属する四半期純利益	248	269
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,938	7,385

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	6,187	7,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	976	1,684
繰延ヘッジ損益	△0	5
為替換算調整勘定	△1,888	△95
退職給付に係る調整額	541	431
持分法適用会社に対する持分相当額	△60	7
その他の包括利益合計	△432	2,033
四半期包括利益	5,754	9,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,700	9,400
非支配株主に係る四半期包括利益	54	287

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,188	10,468
減価償却費	9,235	9,800
のれん償却額	61	83
株式報酬費用	25	—
減損損失	62	40
固定資産除却損	40	158
固定資産圧縮損	672	477
工事負担金等受入額	△704	△497
固定資産売却損益(△は益)	△278	△217
賞与引当金の増減額(△は減少)	△101	23
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	648	903
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△270	△293
その他の引当金の増減額(△は減少)	△34	△61
受取利息及び受取配当金	△407	△402
支払利息	907	864
投資有価証券売却損益(△は益)	△8	△2
売上債権の増減額(△は増加)	6,256	794
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,101	△4,444
その他の資産の増減額(△は増加)	△900	138
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,776	209
未払消費税等の増減額(△は減少)	54	△71
その他の負債の増減額(△は減少)	908	1,093
その他	117	△733
小計	15,595	18,332
利息及び配当金の受取額	432	442
利息の支払額	△993	△875
法人税等の支払額	△4,651	△2,986
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,382	14,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△19,089	△27,037
固定資産の売却による収入	44	621
投資有価証券の取得による支出	△371	△4,186
投資有価証券の売却による収入	9	5
出資金の払込による支出	△985	△112
出資金の回収による収入	10	84
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△290	—
工事負担金等受入による収入	4,061	3,701
その他	△1	190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,612	△26,732

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	216	124
長期借入れによる収入	6,967	4,579
長期借入金の返済による支出	△6,980	△7,060
社債の発行による収入	10,000	24,000
社債の償還による支出	△8,000	△8,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	15
自己株式の売却による収入	0	4
自己株式の取得による支出	△336	△9
リース債務の返済による支出	△386	△455
配当金の支払額	△1,463	△1,406
非支配株主への配当金の支払額	△88	△154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71	11,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	△948	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,249	△199
現金及び現金同等物の期首残高	37,924	32,038
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,675	31,838

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	43,074	26,093	40,941	37,507	19,658	167,274	19,338	△14,983	171,630
セグメント利益	3,318	3,789	367	836	950	9,262	55	△318	8,999

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,262
「その他」の区分の利益	55
セグメント間取引消去	237
全社費用(注)	△556
四半期連結損益計算書の営業利益	8,999

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	44,244	26,298	40,398	42,968	21,586	175,497	21,532	△16,491	180,538
セグメント利益	3,173	3,838	337	1,462	1,317	10,130	322	△153	10,299

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,130
「その他」の区分の利益	322
セグメント間取引消去	407
全社費用(注)	△560
四半期連結損益計算書の営業利益	10,299

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

3. 参考

個別業績の概要

平成30年3月期第2四半期の個別業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	71,235	5.2	5,527	4.7	7,378	11.6	6,934	30.3
29年3月期第2四半期	67,691	1.4	5,279	△18.6	6,610	△15.9	5,320	△7.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	87.95	87.60
29年3月期第2四半期	67.40	67.13

※当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しています。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	469,296	130,124	27.6
29年3月期	458,281	122,936	26.7

(注)参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. 補足情報

(1)セグメント別損益概況

(第2四半期連結業績)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	営業収益				営業利益			
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
合計	171,630	180,538	8,907	5.2	8,999	10,299	1,300	14.4
運輸業	43,074	44,244	1,170	2.7	3,318	3,173	△145	△4.4
鉄道事業	11,229	11,328	98	0.9	1,441	1,338	△102	△7.1
バス事業	31,271	32,000	728	2.3	1,778	1,797	18	1.0
他	4,816	5,015	199	4.1	99	54	△45	△45.5
調整額	△4,242	△4,099	143	-	△0	△16	△15	-
不動産業	26,093	26,298	205	0.8	3,789	3,838	48	1.3
賃貸事業	13,331	13,239	△91	△0.7	3,155	3,225	69	2.2
住宅事業	8,697	8,609	△87	△1.0	368	372	4	1.1
他	5,652	6,050	397	7.0	217	245	27	12.8
調整額	△1,587	△1,600	△13	-	48	△4	△53	-
流通業	40,941	40,398	△542	△1.3	367	337	△29	△8.0
ストア事業 ※	39,903	38,298	△1,605	△4.0	362	311	△51	△14.1
生活雑貨販売業 ※	1,941	2,100	159	8.2	38	53	14	38.6
調整額	△903	-	903	-	△34	△27	6	-
物流業	37,507	42,968	5,461	14.6	836	1,462	626	74.9
国際物流事業	37,126	43,171	6,045	16.3	792	1,350	557	70.3
国内物流事業	4,860	5,117	257	5.3	80	160	79	98.2
調整額	△4,479	△5,320	△841	-	△37	△47	△10	-
レジャー・サービス業	19,658	21,586	1,928	9.8	950	1,317	367	38.7
ホテル事業	11,601	13,020	1,419	12.2	675	591	△84	△12.5
旅行事業	1,805	1,937	131	7.3	△5	9	14	-
娯楽事業	2,229	3,079	849	38.1	269	622	352	130.8
他	7,985	8,282	296	3.7	32	90	57	175.5
調整額	△3,964	△4,733	△768	-	△22	3	26	-
小計	167,274	175,497	8,223	4.9	9,262	10,130	867	9.4
その他	19,338	21,532	2,193	11.3	55	322	267	485.4
調整額	△14,983	△16,491	△1,508	-	△318	△153	165	-

※ 従来、「ストア事業」に区分していた(株)インキューブ西鉄は、重要性が増したため「生活雑貨販売業」として事業セグメントを変更し、当第2四半期連結累計期間の期首より組替えています。

当該変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間において、同様に組替えています。

(通期連結業績予想)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	前期	当期(予想)	増減額	増減率(%)
営業収益	358,273	373,300	15,026	4.2
運輸業	86,305	87,500	1,194	1.4
不動産業	55,574	62,100	6,525	11.7
流通業	81,796	80,600	△1,196	△1.5
物流業	82,304	88,200	5,895	7.2
レジャー・サービス業	39,838	44,000	4,161	10.4
小計	345,818	362,400	16,581	4.8
その他	47,112	48,100	987	2.1
調整額	△34,657	△37,200	△2,542	-
営業利益	19,354	19,400	45	0.2
運輸業	6,159	5,300	△859	△14.0
不動産業	8,330	8,200	△130	△1.6
流通業	1,050	800	△250	△23.9
物流業	2,204	2,800	595	27.0
レジャー・サービス業	1,144	2,100	955	83.5
小計	18,889	19,200	310	1.6
その他	1,609	1,400	△209	△13.0
調整額	△1,144	△1,200	△55	-

(2)数量等(連結)

①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	53,953	54,798	845	1.6
定期外	千人	23,746	24,063	317	1.3
定期	千人	30,207	30,735	528	1.7
旅客収入	百万円	10,472	10,586	113	1.1
定期外	百万円	6,452	6,496	44	0.7
定期	百万円	4,020	4,089	69	1.7

②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	137,273	138,529	1,256	0.9
定期外	千人	75,344	76,482	1,138	1.5
一般	千人	71,983	72,817	834	1.2
高速	千人	3,361	3,665	304	9.0
定期	千人	61,929	62,047	118	0.2
旅客収入	百万円	24,457	25,151	693	2.8
定期外	百万円	17,896	18,535	638	3.6
一般	百万円	13,756	13,953	196	1.4
高速	百万円	4,139	4,581	442	10.7
定期	百万円	6,561	6,616	55	0.8

③分譲販売区画数(不動産業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	228	214	△14	△6.1
マンション	戸	112	123	11	9.8
戸建	区画	101	74	△27	△26.7
リノベーション	戸	15	17	2	13.3

④国際貨物取扱高(物流業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	62	66	4	7.3
航空輸入	千件	192	197	5	2.6
海運輸出	千TEU	31	34	3	9.6
海運輸入	千TEU	39	42	3	8.3